

射水市立新湊小学校 令和4年12月20日



# はまっこ

令和4年度—第9号 校長 竹林 浩樹



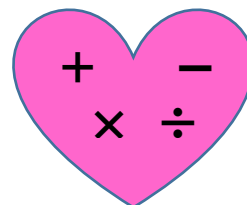
## 人権週間「思いやり算」を通して

～人権感覚を磨き、人権意識を高める～



いよいよ年の瀬を迎えました。今年は、新型コロナウイルスの感染拡大で大変な思いや苦労をされた方が多かったことと思います。一人一人ができることや、やるべきことをしっかり行い、学校・ご家庭・地域が協力して感染を予防し、子供たちが健康で安全な生活を送ることができるよう、今後もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、学校では今月4日から10日の「人権週間」に合わせて、はまっこたちから「思いやり算」を募集しました。「人権週間」のねらいは、子供たちの人権感覚を磨き、人権意識を高めることにあります。この期間に、算数の四則計算「たす」「ひく」「かける」「わる」にかけて、思いやりのある行動を考えてもらいました。寄せられた作品の中からいくつか紹介します。



「たす」 — 困っている人を助ける、仲間と協力して助け合う、手助けをする

「ひく」 — 困っている人の手をひく、ひきょうな行いはしない、頼みを引き受ける

「かける」 — 困っている人に話しかける、相手のことを気にかける、あったか言葉をかける

「わる」 — 悪さをしない、悪いなと思ったらすぐに謝る、相手をいたわる

人権教育の取組は、いろいろな教育活動の機会に行われています。いつも根底には「自分やみんなを大切に、自分やみんなにあったか言葉を」があります。今回の「思いやり算」からも子供たちの温かな思いやりあふれる気持ちが伝わってきます。言葉から行動へつなげていくことができるよう、教職員も人権に関する研修やいじめ防止、虐待防止等の研修を積んで、自らを高めていきたいと思えます。

また、学校だけでなく、すべての大人が子供たちの人権を守り、人権を大切にするモデルとなることが大切です。ご家庭でもこの機会にぜひ、お子さんの人権を大切にしているか、大人がモデルになっているか、人権についてお子さんと一緒に考えていただけたら幸いです。



## 冬休みを前に～学友区集会～

12月16日（金）4時間目、全校の子供たちが町内ごとに集まり、学友区集会を開きました。教室を回ってみると、冬休みを安全に楽しく過ごすためにどうすればいいか話し合っていました。黒板には「町内の危険な場所」「冬場の遊びの約束」「交通事故に遭わないために」などについて、具体的な意見が書かれていました。話し合ったことを連絡帳等へ書き写す場面では、高学年児童が低学年児童に優しく教える姿が見られました。



子供たちには、話し合ったことをしっかりと実行してほしいと思えました。また、年末年始には挨拶をしたり、礼儀正しい言動をとったりできる子供であってほしいと思えました。





## はまっこたち・活動の様子を紹介します



冬型の気圧配置に見舞われた19日の朝、本校でも約10cmの積雪を記録しました。子供たちは雪を待ち焦がれていたのでしょうか。休み時間には一斉に中庭に繰り出して、思い思いの活動を楽しみました。

雪に触れる・踏む・固める等の活動は、五感を刺激します。また普段とは違う筋肉を使ったりバランス感覚が養われたりして、体力向上にも役立ちます。自律神経の発達を促し、雪像づくりなどによる友達との協力活動で心の成長も期待できます。はまっこたちには、大いに雪に親しみ、心も体も豊かに育ててほしいと願っています。



1年生 図画工作科「箱で形をつくったよ」  
箱の組み合わせを考えて、造形遊びを楽しみました。



2年生 音楽科「お祭りの音づくり」和太鼓を使って、お祭りリズム打ちを楽しみました。



4年生 書初め練習「春の立山」 中心線やとめ・はね・はらいに気を付けて、練習しています。



5年生 校外学習 イタイタイ病資料館では公害問題を自分事として深く考え直しました。

## 2022年もお世話になりました

今年も新型コロナウイルス及びインフルエンザ感染拡大防止のため、何かとご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。子供たちは、24日(土)から冬休みに入ります。「冬休みのしおり」や生徒指導のたより等を確認していただき、有意義な冬休みとなるようお願いいたします。

1月10日(火)の3学期始業式で元気な子供たちに会えることを楽しみにしています。3学期も2学期同様、学校運営に対し、変わらぬご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。皆様、どうぞよい年をお迎えください。



【落ち葉はき・はまっこボランティア隊】

子供たちの様子は、本校ホームページでもご覧いただけます。

